



# 平成31年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年7月31日

上場会社名 イマジニア株式会社  
 コード番号 4644 URL <http://www.imagineer.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長兼COO (氏名) 澄岡 和憲

問合せ先責任者 (役職名) CFO (氏名) 中根 昌幸

TEL 03-3343-8911

四半期報告書提出予定日 平成30年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	1,067	3.9	73	22.3	154	3.0	109	6.3
30年3月期第1四半期	1,027	35.8	95	53.7	149	234.9	103	194.2

(注) 包括利益 31年3月期第1四半期 147百万円 (37.6%) 30年3月期第1四半期 106百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	11.44	
30年3月期第1四半期	10.77	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第1四半期	10,106	9,401	92.4	973.17
30年3月期	10,332	9,398	90.4	972.86

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 9,340百万円 30年3月期 9,337百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		10.00		15.00	25.00
31年3月期					
31年3月期(予想)		12.50		12.50	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,350	17.1	650	2.3	740	13.7	500	0.7	52.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期1Q	10,649,000 株	30年3月期	10,649,000 株
期末自己株式数	31年3月期1Q	1,051,365 株	30年3月期	1,051,365 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期1Q	9,597,635 株	30年3月期1Q	9,597,635 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数字は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想値と異なる場合があります。

なお上記予想に関する事項は、添付書類2ページを参照してください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(追加情報) .....	6
(セグメント情報等) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、一部には改善の遅れもみられるものの、雇用・所得環境の改善を中心に緩やかな回復基調となっておりますが、通商問題の動向が世界経済に与える影響や、海外経済の不確実性、金融資本市場の変動等のリスクがあります。

当社グループは、中長期の企業価値向上を目指して、「コンテンツ事業」の更なる成長と「再生可能エネルギー事業」を新たな柱に育成してまいります。

当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高1,067,620千円（前年同期比3.9%増）、営業利益73,788千円（前年同期比22.3%減）、経常利益154,144千円（前年同期比3.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益109,872千円（前年同期比6.3%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### (コンテンツ事業)

コンテンツ事業の売上高は1,067,193千円（前年同期比4.0%増）、セグメント利益は164,709千円（前年同期比10.0%減）となりました。

当該事業の更なる成長を目指し、ヒットコンテンツの創出のため様々なプラットフォームでの積極的な研究開発や人材採用などの事業投資に取り組んでまいります。

主力ビジネスである「NTTドコモスゴ得コンテンツ」「auスマートパス」など向けにコンテンツ提供するキャリア主導サービスに加えて、スマートフォン及び「Nintendo Switch」向けのゲームコンテンツビジネスにも引き続き注力いたします。

#### (再生可能エネルギー事業)

再生可能エネルギー事業の売上高は426千円（前年同期比22.3%減）、セグメント損失は15,492千円（前年同期は17,487千円のセグメント損失）となりました。

中長期的な発電量の増加を目指し、水圧管路を利用した100kW以上の発電設備設置の新規立地開拓に取り組んでおります。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産につきましては、前連結会計年度末と比較して226,627千円減少した10,106,187千円となりました。その主な要因は、現金及び預金が221,335千円及び流動資産のその他が93,182千円の減少となったものの、投資有価証券が108,750千円の増加となったことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比較して229,809千円減少した704,379千円となりました。その主な要因は、未払法人税等が107,013千円及び営業未払金が72,765千円の減少となったことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して3,182千円増加した9,401,807千円となりました。その主な要因は、その他有価証券評価差額金が37,087千円の増加となったものの、利益剰余金が34,092千円の減少となったことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期の通期の連結業績予想は、平成30年5月15日付の決算短信で公表した数値からの変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,990,021	3,768,685
売掛金	1,050,802	1,060,319
有価証券	4,168	2,595
商品及び製品	9,475	8,937
仕掛品	6,864	25,361
原材料及び貯蔵品	19	2
その他	210,106	116,924
貸倒引当金	△954	△1,177
流動資産合計	5,270,503	4,981,648
固定資産		
有形固定資産	79,232	75,565
無形固定資産	8,030	7,668
投資その他の資産		
投資有価証券	4,463,098	4,571,848
破産更生債権等	115,164	119,825
その他	515,349	472,855
貸倒引当金	△118,564	△123,225
投資その他の資産合計	4,975,047	5,041,303
固定資産合計	5,062,310	5,124,538
資産合計	10,332,814	10,106,187
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	14,794	11,973
営業未払金	382,379	309,613
未払法人税等	127,921	20,907
賞与引当金	-	8,250
その他	405,049	350,801
流動負債合計	930,145	701,545
固定負債	4,043	2,833
負債合計	934,189	704,379
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,669,000	2,669,000
資本剰余金	2,466,023	2,466,023
利益剰余金	5,049,048	5,014,955
自己株式	△622,364	△622,364
株主資本合計	9,561,706	9,527,614
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△224,478	△187,390
その他の包括利益累計額合計	△224,478	△187,390
非支配株主持分	61,396	61,584
純資産合計	9,398,625	9,401,807
負債純資産合計	10,332,814	10,106,187

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	1,027,074	1,067,620
売上原価	517,002	479,762
売上総利益	510,071	587,858
返品調整引当金戻入額	1,566	-
差引売上総利益	511,638	587,858
販売費及び一般管理費	416,613	514,069
営業利益	95,025	73,788
営業外収益		
受取配当金	54,183	56,684
為替差益	-	24,701
貸倒引当金戻入額	200	-
持分法による投資利益	3,018	-
その他	1,265	1,625
営業外収益合計	58,667	83,012
営業外費用		
為替差損	2,330	-
投資事業組合運用損	1,638	1,571
持分法による投資損失	-	1,048
その他	46	35
営業外費用合計	4,015	2,655
経常利益	149,677	154,144
特別利益		
新株予約権戻入益	662	-
特別利益合計	662	-
税金等調整前四半期純利益	150,340	154,144
法人税、住民税及び事業税	58,059	17,830
法人税等調整額	3,429	26,255
法人税等合計	61,488	44,085
四半期純利益	88,852	110,059
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△14,522	187
親会社株主に帰属する四半期純利益	103,374	109,872

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
四半期純利益	88,852	110,059
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	18,079	37,087
その他の包括利益合計	18,079	37,087
四半期包括利益	106,931	147,146
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	121,453	146,959
非支配株主に係る四半期包括利益	△14,522	187

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	コンテンツ 事業	再生可能 エネルギー 事業	計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
売上高					
外部顧客への売上高	1,026,525	548	1,027,074	-	1,027,074
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	-	-
計	1,026,525	548	1,027,074	-	1,027,074
セグメント利益 又は損失(△)	182,995	△17,487	165,508	△70,483	95,025

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去150千円、各報告セグメントに配分していない全社費用70,633千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門等にかかる費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	コンテンツ 事業	再生可能 エネルギー 事業	計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
売上高					
外部顧客への売上高	1,067,193	426	1,067,620	-	1,067,620
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	-	-
計	1,067,193	426	1,067,620	-	1,067,620
セグメント利益 又は損失(△)	164,709	△15,492	149,217	△75,429	73,788



- (注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去812千円、各報告セグメントに配分していない全社費用74,616千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門等にかかる費用であります。
2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。